



《避難所運営研修会を行いました》

総務部会

6月27日（火）総務部会で避難所運営研修会を開催しました。

今回は猛烈な台風接近により、新城地区老人憩いの家を避難所として開設したという設定で、避難所運営ゲーム（通称 HUG）を利用して避難所運営のシミュレーション体験をするというものです。

参加した公民館長他 15 名の皆さんは、壱岐市政策企画課 蓬莱様の説明を受けた後、2 班に分かれてゲームスタート。



始まると同時に集中力が一気に高まり、白熱した議論を交えながら、避難者をいかに的確な位置に誘導するか、また不足物資や避難者の要望にどう対処するか等を迅速に判断し、多くの避難者の受け入れがスムーズに行えるよう、協力して取り組んでいってほしいです。



先日も北部九州で大きな豪雨被害が出ています。壱岐でもいつ起こるかわからない災害に備えて、霞翠地区まちづくり協議会では今後も防災に関する取り組みを続けていきます。

《地域のお仕事紹介》

勝本中学校にご協力いただき、「長崎っ子の心を見つめる教育週間」に合わせて地域の方々に講話をしていただきました。身近で働いている人がどんなタイミングで、どのような想いを持って進路選択をしたのか、そして現在どのような内容の仕事をしているのかを直接生徒たちに話すことで、間近に迫っている自身の進路選択の参考にしてもらおうと企画しました。



講話をしていただいたのは

- 壱岐市社会福祉協議会
デイサービスリーダー 加小 千蔵 様
- 壱岐市社会福祉協議会
ヘルパー（サービス提供者） 増田 徳子 様
- 壱岐消防署
救急救命士（勝本出張所） 川上 陽平 様
- (株)山口工務店 山口 祐規 様
- 農業者（畜産業） 米倉 浩太 様

5名の皆さん、ありがとうございました。



7月7日（金）午前8時10分から約10分間という短い時間でしたが、生徒たちは身近な地域の先輩方の話を興味深く聞き入っていました。今後の進路選択の一助になれば幸いです。